

タイ

商業

Facebookでシェア

Twitter

B! ブックマーク

G+ Google+でシェア

2017/04/07 (金)

土壌汚染対策エンバイオが事務所

土壌汚染対策事業を展開するエンバイオ・ホールディングス（東京都千代田区）は4日、タイ事務所の開設に向けた準備室をバンコクに設置した。東南アジア諸国連合（ASEAN）で展開する既存顧客へのサポートやマーケティング体制の強化を図る。向こう3年以内にタイ事業の売上高で年間6億円を目指す。

バンコクのスクンビット通りソイ23の複合ビル「ジャスミンシティ」に準備室を開設した。同社の担当者によると、当面は1～2人を出張ベースで派遣する。向こう1年以内をめどに駐在員事務所に格上げする考えだ。

同社は2012年からタイの工場などでの調査業務支援、関連機器の販売事業を展開。昨年にタイで土壌・地下水汚染関連法案の工業省令が施行されたことを受け、環境調査や浄化用機器販売事業を拡大する方針。これまではタイの政府機関や大学、大手企業などが主な顧客だったが、環境規制の強化により民間企業の需要も拡大するとらむ。今後は日系企業の需要取り込みにも注力する。

関連国・地域：タイ/日本

関連業種：化学・石化/製造一般/商業・サービス...その他

▶ ウィンドウを閉じる